

科目	動物臨床看護学総論		
担当講師 池上 美紀 実務経験有 統一認定動物看護師、専門学校講師			
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護、動物管理学科 2年次後期	講義	必修	30
授業目標 動物の臨床看護に必要な知識を修得する。 授業概要 動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。			
成績評価の方法 評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教 材 動物看護コアテキスト5巻（ファームプレス）、動物看護実習テキスト（インターズー）			
授業計画 毎週火曜日 4限目 15:00～16:30			
回	テーマ	授業内容	
1	動物看護過程の復習と展開①	動物看護過程の目的や意義、方法の理解の再確認	
2	動物看護過程の復習と展開②	動物看護過程の各ステップについて理解の再確認	
3	動物看護過程の復習と展開③	各ステップについて整理と解釈、展開について議論	
4	動物看護過程の復習と展開④	動物看護過程の展開を実施し評価について理解する	
5	動物看護過程の記録の作成①	動物看護記録の目的、書式、事例に応じた作成法の理解・目的	
6	動物看護過程の記録の作成②	留意点	
7	動物看護過程の記録の作成③	記入時の注意点	
8	動物看護業務①	事故管理、防止システムについて理解する	
9	動物看護業務②	若齢動物看護の特徴	
10	動物看護業務③	高齢動物看護の特徴	
11	死の看取りにかかわる技術①	ターミナルケアの目的と意義	
12	死の看取りにかかわる技術②	QOLやホスピス、緩和ケアについて理解	
13	死の看取りにかかわる技術③	グリーフケア、エンゼルケアについて理解	
14	まとめ		